

1 市場ってどんなところ?

市場にはたくさんの魚、野菜、果物、お肉、花などが、日本中・世界中から集まります。集まった品物は、市場ですばやく取引されて、まちのお店などに運ばれ、新鮮なまみなさんのところへ届きます。

2 市場はどこにあるの?

東京都には、全部で11の中央卸売市場があります。



市場によって、取り扱う品物に違いがあるよ



- 市場
- 魚
- 野菜
- 肉
- くだもの
- はな

4 市場の取扱量 (2020年データ)

1年間に11市場で取り扱った品物の中から、取扱量が多い品物を紹介します。

魚 35万トン	
<ul style="list-style-type: none"> ① まあじ (11,200トン) ② さば (8,300トン) ③ はまち (7,900トン) 	<ul style="list-style-type: none"> ① まぐろ (22,900トン) ② さけ・ます (16,800トン) ③ えび (7,500トン)
野菜・果物 190万トン	
<ul style="list-style-type: none"> ① キャベツ (194,900トン) ② たまねぎ (128,100トン) ③ はくさい (127,900トン) 	<ul style="list-style-type: none"> ① みかん (94,100トン) ② りんご (57,700トン) ③ かんきつ類 (49,900トン)
花 2千万鉢	
<ul style="list-style-type: none"> ① きく (2億4,400万鉢) ② カーネーション (1億200万鉢) ③ パラ (5,800万鉢) 	<ul style="list-style-type: none"> ① シクラメン (78万鉢) ② カーネーション (77万鉢) ③ フレノプシス (71万鉢)
肉 8万トン	
<ul style="list-style-type: none"> ① 牛肉 (61,500トン) ② 豚肉 (16,600トン) 	



見学のしおり



市場の妖精 イッチーノ
(東京都中央卸売市場キャラクター)

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
TEL 03-5320-5720
<https://www.shijou.metro.tokyo.lg.jp>

3 市場のしくみとはたらく人

さまざまな人のはたらきによって、みなさんのところに新鮮な食べ物や花が届いています。

1 農家・漁師などの生産者



6 みなさんのところ



市場ではたらく人たち

おろしりぎょうしゃ 卸売業者

生産者などから集めた品物を、仲卸業者や売買参加者に販売します。



なかおろしぎょうしゃ 仲卸業者

卸売業者から買った品物を、市場の中のお店で、まちのスーパーや魚屋さんなどに販売します。



ばいばいさんかしゃ 売買参加者

仲卸業者と同じように、卸売業者から直接品物を買うことができるスーパーや八百屋さんなどです。



かんれんじぎょうしゃ 関連事業者

市場を利用する人たちのため、市場の中で飲食店や調理道具などの店を開いています。



とうきょうと 東京都

市場の建物・施設などを作り、取引を監督します。



市場の1日

2 前日夕方～朝4時 品物の入荷

トラックや飛行機などで各地から運ばれてきた品物が、卸売業者によって卸売場に並べられます。



5 朝7時～11時 仲卸業者からまちのお店へ

仲卸業者は買った品物を市場の中にあるお店に運び、並べます。ここに、まちの八百屋さんやスーパーなどが買いに来ます。



市場では朝早くからたくさんの人がはたらいているよ



3 朝4時～7時 品物の下見(品定め)

せりに参加する仲卸業者と売買参加者は、せりが始まるまでに買いたい品物を調べて値段を決めておきます。



4 朝5時～8時 せり

卸売業者と仲卸業者・売買参加者の間でせりが始まります。せりでは一番高い値段をつけた人が、品物を買うことができます。せりの他に、卸売業者と仲卸業者・売買参加者が1対1で交渉する「相対」という取引も行われています。

